

コクリカ坂



本校の国際理解教育に関わる活動を紹介しています。

秋田県立能代松陽高等学校
国際理解通信 No.7
2025.3.10
March Issue 3月号

令和6年度米国語学研修

今年度もアメリカの姉妹校 OPRF 高校(オークパークアンドリバーフォレスト高校)での語学研修に 20 名の生徒が参加し、語学力以上のものをたくさん身につけて帰国しました。

令和7年1月24日(金)の午後に学校を出発する時には、多くの先生方や生徒の皆さんが駆けつけて盛大な見送りをしてくださいました。次の日の25日(土)午前の飛行機で12時間のフライトのあと、シカゴ国際空港に到着すると、またそこでも姉妹校の生徒とホストファミリーによる盛大な歓迎を受けました。



参加したメンバーはそれぞれホストの生徒の家にホームステイしながら、一緒に高校に通い、授業を受けたり、カフェテリアでランチを食べたり、一緒に出かけたりしながら、アメリカの高校生と過ごしました。食べ物の違い、服装の違い、生活の違いなど自分たちとの違いを感じて苦労しながらも、一緒に過ごすことで感じる、違いを超えた共通点、アメリカという国の多様性などを肌で感じ取り、それぞれ深く学んだと思います。

最終日の「お別れパーティ」では、お世話になった家族に感謝の言葉を伝えて、最後に引率の加賀紀昭先生のギター伴奏で、日本語の授業で練習していた「バンザイ〜好きでよかった〜」を一緒に歌いました。その空間は今回の研修がいかにもすばらしかったかが表われていて、とても感動的なフィナーレになりました。



また今回は書道の池端千佳先生が揮毫してくださった作品が海を渡って姉妹校に届きました。『玉雪開華』(ぎょくせつはなをひらく)の意味は「玉のような美しい雪が樹に降りかかり花を咲かせたようである」というもので、シカゴも能代も、寒い冬を経験している者にはその景色はイメージしやすいものだったと思います。さらにこの言葉には「努力していればいつか花が

咲く」という日本人の精神性を示した深い意味もあるそうです。

開校当初から10年を超える姉妹校の関係が今後もさらに続いていくことを期待します。



今年度・来年度の国際交流イベント(予定)

- 3月: 「話してみよう韓国語」 高校生全国大会出場
留学生の受け入れ家庭の募集開始 (現1,2年生)
- 4月: 留学生の受け入れ家庭の募集 (新1年生)
- 5月: 国際理解講座① (1年生対象)
韓国ソクチョン高校とのLINE交流開始 (授業選択者+希望者)
- 6月: 留学生の受け入れ (アメリカ)
- 7月: 中国語の交流 (授業選択者)
全商英語スピーチコンテスト出場
全国高校総合文化祭国際交流会 (韓国の高校生が来校)
- 8月: 外国人観光客等の案内希望生徒募集開始
- 9月: 米国語学研修参加希望生徒募集開始
英語スピーチコンテスト出場
「IECD (International Engineering Design Workshop) 2025」への協力
クルーズ船観光客のオプションツアーへの協力
国際コミュニケーション科ワークショップ
国際理解講座② (1年生対象)
TOEIC 受験
- 10月: クルーズ船観光客のオプションツアーへの協力
日韓高校生交流 (韓国派遣事業)
中国語スピーチコンテスト
課題研究フィールドワーク
- 11月: ロシア語スピーチコンテスト出場
国際理解講座③ (2年生対象)
- 12月: 「話してみよう韓国語」 地区大会
- 1月2月: 米国語学研修 2026
- 3月: 留学生の受け入れ家庭の募集開始



OPRF 高校の廊下にあった写真
(2024の研修参加者です)

来年度の留学生の受け入れをしてくださる家庭を募集します。
詳細は後日配布する用紙をご覧ください。
希望する方は用紙に必要な事項をご記入の上ご提出お願いいたします。



さようなら

ダスヴィダーニャ
До свидания



🌐 November 今月の会話練習 🌐



ザイジエン
再见

バイバイ さよなら
안녕
안녕

